

平成30年度（2018年度）研究成果公開促進費（研究成果公開発表(C)）計画調書

平成XX年XX月XX日 1版

審査区分・ 区分内番号	審査区分		区分内番号	
			(番号) 000	
主催団体名				
代表者氏名	(フリガナ)			
	(漢字等)			
代表者職名				
主催団体所在地	〒			
事務連絡先	(氏名)			
	(職名)			
シンポジウム・ 国際会議等名	(日本語)			
	(英語)			
開催予定日	年 月 日()から 年 月 日()まで(日間)			
会場名				
開催地				
青少年・一般社会人を対象としたシンポジウム等の有無				
参加予定者総数	人			
うち外国人参加予定者数(外国人の参加国数)	人(か国)			
計画年数	年			

1 国際シンポジウム・国際会議等開催の目的

本欄には、国際シンポジウム・国際会議等開催の目的、意義及び国際的活動における本国際シンポジウム等の位置付け、本国際シンポジウム等を開催することになった経緯を簡潔に記述してください。

※おおむね半頁以内で記述してください。（上限1頁）

計調書提出用紙

2 国際シンポジウム・国際会議等の概要

本欄には、国際シンポジウム・国際会議等が、我が国と世界の研究者に研究交流の場を提供するテーマ・内容であることが具体的にわかるように記述してください。

※おおむね半頁以内で記述してください。（上限1頁）

計画調書提出用紙

3 国際シンポジウム・国際会議等のプログラム内容

本欄には、1日目、2日目等それぞれ具体的なプログラム内容を記述し、演者が決まっている場合には、演者名も記述してください（挨拶、休憩等は不要）。

※おおむね半頁以内で記述してください。（上限1頁）

計調書出カ人メー)

4 国際シンポジウム・国際会議等における外国人演者の氏名及び主な業績

本欄には、今回応募する本国際シンポジウム・国際会議等での外国人演者の氏名・所属・職名・主な業績を記述してください。

※おおむね半頁以内で記述してください。（上限1頁）

計画調書提出期限(2025.10.31)

5 国際シンポジウム・国際会議等開催の準備状況

本欄には、応募時点での準備状況を記述してください。

※おおむね半頁以内で記述してください。（上限1頁）

計画調書提出キャンセル

6 共催の有無について

本欄には、今回応募する本国際シンポジウム・国際会議等を共催で開催する場合の、共催する団体名及び組織名と本国際シンポジウム・国際会議等における役割・位置付けを具体的に記述してください。共催ではない場合は、「該当なし」と記述してください。

なお、本科研費は、応募学会等が主体となって開催するものを対象としています。

※おおむね半頁以内で記述してください。（上限1頁）

計画調書提出期限（）

7 学会の国際的活動

本欄には、学会の国際的活動を具体的に記述してください。

※おおむね半頁以内で記述してください。（上限1頁）

計画調書提出予定

応募経費

1年目経費	応募経費 (千円)	費目別内訳(千円)				
		会場借料	消耗品費	招へい旅費	人件費・謝金	その他
平成30年度						

(金額単位：千円)

会場借料	事項	金額
必要性・ 妥当性等		
消耗品費	事項	金額
必要性・ 妥当性等		
招へい旅費	事項	金額
必要性・ 妥当性等		
人件費・謝金	事項	金額
必要性・ 妥当性等		
その他	事項	金額
必要性・ 妥当性等		

本申請書は、
 個人利用に
 限定し、
 転用・複製
 等を禁ず。

応募経費

2年目経費	応募経費 (千円)	費目別内訳(千円)				
		会場借料	消耗品費	招へい旅費	人件費・謝金	その他
平成31年度						

(金額単位：千円)

会場借料	事項	金額
必要性・ 妥当性等		
消耗品費	事項	金額
必要性・ 妥当性等		
招へい旅費	事項	金額
必要性・ 妥当性等		
人件費・謝金	事項	金額
必要性・ 妥当性等		
その他	事項	金額
必要性・ 妥当性等		

国際シンポジウム・国際会議等の実績

国際シンポジウム・国際会議等名	開催日	開催場所	参加国数	人数
			か国	人
			か国	人
			か国	人
			か国	人
			か国	人
			か国	人
			か国	人
			か国	人

国立国会図書館蔵書

経理管理事務・監査体制

本欄には、「学会、学協会」の経理管理事務体制、監査体制について次の点を記述してください。

- ① 経理管理事務を行う事務組織（機構図、職名、員数、役割）
 - ② 担当事務責任者
 - ③ 経理関係規則等の名称（経理関係規則等については、科研費電子申請システムにアップロードして提出してください。）
 - ④ 監査体制
 - ⑤ 監査実績（平成28年4月1日以降のもの（予定を含む）とし、内部監査、外部監査の別に記述してください。）
- （研究成果公開発表は「主催団体」、国際情報発信強化は「学術団体等」、データベースは「学術団体等」について記述する。）

※経理管理事務体制、監査体制を合わせて1頁以内で記述してください。

計画調書提出完了